

第2次橋本市生涯学習推進計画（案）に関する
パブリックコメント（市民意見募集）の実施結果

1. 意見の募集案件

第2次橋本市生涯学習推進計画

2. 意見の募集期間

令和7年12月19日（金）～令和8年1月16日（金）

3. 公表場所

①市ホームページ

②生涯学習課の窓口

③子ども館・児童館、中央公民館及び各地区公民館、各文化センター

4. 意見の提出方法

①直接持参

②郵送

③FAX

④電子メール

⑤インターネット

5. 意見の提出数

2名、3件

6. 備考

パブリックコメントの意見の概要と市の考え方（案）

No.	ページ	意見の概要	市の考え方（案）
1	2	<p>今後増加する外国人に対する策定は別途個別計画ですか。</p> <p>現在、約600人定住であり、計画期間が10年であれば育成就労制度もあり、必ず外国人が必要に応じて増加します。特に第1次産業の不足対策には重要不可欠です。</p>	<p>現在、個別計画を策定する予定はありませんが、多様な生涯学習は必要であると認識しております。</p> <p>なお、外国人に対する施策については、本市全体として考えていくべきものと考えております。</p>
2	47	<p>人材の育成は自治と協働の街づくりの視点に立っても市民に対する周知に対しても最重要課題です。</p> <p>「共に創る」「共に守る」「共に育てる」と長期総合計画に述べられていますが、立派な計画も実施されなければデザインのみになる。策定実行役のリーダー育成の真剣な教育・訓練が最重要です。又、周知の為の具体的デザインと共に行動基準が必要です。</p> <p>※残念ながら生涯学習課の有る事も知らない人が殆どです。</p>	<p>ご意見のとおり生涯学習に関する周知や人材育成は重要であると考えます。P65（1）人を活かすやP74（3）情報発信・共有において取り組んでまいります。</p>
3	102	<p>今回の第2次橋本市生涯学習推進計（案）における進捗管理指標で、橋本マラソン参加申込数は、現状値858人（令和6年度）、5年後の目標値900人、10年後の目標値は1,000人と設定されています。</p> <p>現在延長中の橋本市スポーツ推進計画において、橋本マラソン申込者数は当初実績1,915人に対し、5年後の中間目標値を2,200人と設定していましたが、実際は1,381人と減少し、最終目標値2,500人には遠く及ばなくなっています。</p> <p>橋本マラソンは2月11日（建国記念の日）であるため、毎年曜日が変わります。土日に固定して実施される奈良マラソンなどと違い、参加者確保は難しいと思いますが、せめて現橋本市スポーツ推進計画の中間実績値1,381まで令和16年度の目標値を上げてはいかがでしょうか。</p> <p>橋本市スポーツ推進計画で、和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会の順位は現状値14位で中間目標値が8位であったものの、中間実績値が5位まで躍進したケースもあります。</p>	<p>橋本マラソン参加申込数の目標については、新型コロナウイルス感染症禍において参加人数が減少したこと、人口減少社会において参加申込数が伸びることは少ないとの考えによる目標値としています。</p> <p>また、橋本マラソンは、令和5年度から2月の第一日曜日を実施日としています。</p> <p>第1次橋本市スポーツ推進計画では、和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会の順位を指標としていました。しかし、大会の順位は、その時々選手や他の市町村の状況に左右されると考えているため、本計画では指標としていません。</p>